

事務事業マネジメントシート(平成22年度実績と平成23年度計画)

平成23年10月17日更新

事務事業名		合志庁舎空調設備更新事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり			所属部	総務部	課長名	中島 正剛
	施策	24	行政改革の推進			所属課	財政課	担当者名	太田 徹
	基本事業	90	公有財産の管理運営			所属班	財政班	(内線)	1242
予算科目	会計一般	款 2	項 1	目 7	事業連番 11505	法令根拠	成果優先度評価結果 : ⑫ コスト削減優先度評価結果 : ⑥		
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 22年度で終了 <input type="checkbox"/> 22年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 21 ~ 22 年度) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度			

★事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景、きっかけ、今後の状況変化を含む)	・合志庁舎は竣工から20年が経過し、一般に設備機器・機材は15年程度で老朽化による設備再生を行う時期と言われており、空調設備も更新の時期を迎えている。また、故障等による修繕も部品の供給終了のため限界に来ている。さらに、空調熱源方式の冷媒である特定フロン (R-22) がオゾン層を破壊するとして既に生産が中止されており、新冷媒に対応する空調熱源設備に更新することが迫られている。地球温暖化対策からも運転効率の向上 (省エネ機器への更新を含む) による温室効果ガス排出の抑制を行わなければならない。
【業務の流れ】	平成21年度中に実施設計を完了し、平成22年度で改修工事を実施する。また、工事監理業務を委託する。
【主な予算費目】	委託料、工事請負費
【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	保守点検受託業者からは、(専用部品がなくなっていることから) 代用品では根本的な対応ができないため、空調機の使用に支障を来す恐れが現実 (氷蓄熱ユニット及び中央制御装置において顕著) に近づいていると指摘されている。

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分
① 手段(主な活動) 22年度実績(22年度に行った主な活動) (DO)	合志庁舎空調設備改修設計業務委託を行った。	23年度計画(次年度に計画している主な活動) (PLAN) 入札により施工業者を決定し、改修工事 (21年度繰越分1階部分、22年度2・3階部分) を行う。また、工事監理業務を委託する。
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	平成22年度工事費	(単位) 千円
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	合志庁舎空調設備	(単位) kw
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	環境性、経済性、安全性をもった空調設備となる。	(単位) 円
*③成果指標設定の理由と23年度目標値設定の根拠 環境性、経済性、安全性をもった空調設備をめざしているが、特に電気料金の負担を抑制する必要があるため。		

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	20年度実績(決算)	21年度実績(決算)	22年度目標(当初予算)	22年度実績(決算)	23年度目標(当初予算)	24年度予定	25年度見込
① 活動指標	ア	千円	0	3,959	109,500	89,592	0	0	0
	イ								
	ア	kw	0	269	250	200	0	0	0
② 対象指標	ア	円	0	446,553	415,012	332,010	0	0	0
	イ								
	ア	円	0	446,553	415,012	332,010	0	0	0
③ 成果指標	ア								
	イ								
	ア								
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円						
		都道府県支出金	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円			35,800	35,750		
		繰入金	千円						
	(A) 事業費計	一般財源	千円		3,959	73,700	53,842		
		(A) 事業費計	千円	0	3,959	109,500	89,592	0	0
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0
		(A)のうち時間外、特別	千円	0	0	0	0	0	0
		(A)のうち時間外、特別	千円	0	0	0	0	0	0
人件費	正規職員従事人数	人	0	1	1	1	0	0	
	延べ業務時間	時間	0	10	120	440	0	0	
	(B) 人件費計	千円	0	39	477	1,812	0	0	
トータルコスト(A)+(B)		千円	0	3,998	109,977	91,404	0	0	

総トータルコスト
全体計画
~22年度

(期間限定複数年度のみ記載)

114,076

合志市

事務事業名	合志庁舎空調設備更新事業	所属部	総務部	所属課	財政課
-------	--------------	-----	-----	-----	-----

2 評価の部（SEE）

*原則は22年度の後評価、ただし複数年度事業は22年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①22年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	②23年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 平成22年度において完了した。 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになっていないか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 平成23年度の月毎電力量を把握することで、契約電力量を削減し、電気料金を削減する余地がある。平成23年度において契約電力量は200kWだがデマンド制御により170kWで運用している。 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ⇒【理由】（具体的な手段、事務事業） <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 平成22年度事業完了。 <input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？（仕様や工法の適正化、住民の協力など）	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 平成22年度事業完了。 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
	⑥人件費（延べ業務時間）の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？（アウトソーシングなど）	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 平成22年度事業完了。 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 庁舎空調設備の改修であり、適正である。 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】
	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 庁舎空調設備の改修であり、適正である。 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】

3 評価結果の総括（SEE） ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

平成22年度事業完了。

4 今後の方向性（事務事業担当課案）（PLAN）

<p>(1) 今後の事業の方向性（改革改善案）・・・複数選択可</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善（有効性改善） <input type="checkbox"/>事業のやり方改善（効率性改善） <input type="checkbox"/>事業のやり方改善（公平性改善） <input checked="" type="checkbox"/>現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）</p> <p>平成22年度事業完了のため廃止。</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 （廃止・休止の場合は記入不要）</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策</p>																						